



# 伊那ロータリークラブ



事務所 伊那市西町5016-2 Tel(72)0077 例会日 毎週木曜日 会場 くぬぎの杜 Tel(78)1121  
 会長 平澤泰斗 幹事 小河節郎 会報委員長 矢島 豪 第2945回例会 2021.10.21 No.1605



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22 年度 RI テーマ

Serve to change lives

## ガバナー 公式訪問

**ソング** 我等の生業

**ビジター・ゲスト紹介**

RI 第2600 地区ガバナー 桑澤一郎様

RI 第2600 地区会計長 両角美智代様

上伊那グループガバナー補佐 松田泰明様

**会長談話** 平澤泰斗会長

本日はガバナー公式訪問例会です。桑澤ガバナー、両角地区会計長、松田ガバナー補佐、ようこそ伊那クラブへいらっしゃいました。会員一同、歓迎申し上げます。桑澤ガバナー、ご指導をよろしくお願い致します。



17日にオンラインで臨時会長・幹事会が開かれ、2020～2021 年度地区資金及び特別会計が承認され、RI2600 地区災害対策特別基金規定が一部修正され、承認されました。2600 地区研修リーダーの関 PSG からは「ロータリー未来形成」(SHAPING ROTARY'S FUTURE) SRF についての説明がありました。これは RI で検討されている、ロータリー史上初の大規模な組織改革案です。検討中なので確定したものではありませんが、2022 年4月の規定審議会に、パイロット実施計画が提出される予定です。本日は時間がありませんので詳細はお話し出来ませんが、後日時間を頂きお話し致します。その中には、現在の34地区を102のセクションに分け、ガバナーを廃してセクションリーダーを設け、任期を2年にするというものもあります。規定審議会の前に、2600 地区として賛成か反対か、その理由、どこを修正すれば納得できるのかを地区としてまとめる必要があるので、12月10日までにクラブとしての意見を地区事務所に提出するよう要望がありました。11月25日の IGM のテーマとしますので、意見を出していただき、クラブの意見をまとめるつもりです。

さて、11月6日に行われます、ロータリー奉仕デー「クリーンアップ天竜川大作戦」の参加者は34名となりました。天竜川の右岸左岸を、平成大橋から新水神橋までの清掃活動で、上伊那の RC では初めての取り組みですが、伊豆の修善寺では、「修善寺大掃除」として、月1回の清掃活動が10年続いており、昨年100回を超えました。主催しているのは伊豆総合高校の生徒会と IAC で、IAC 提唱クラブは伊豆中央 RC です。高校生、ロータリアン、一般の方が毎回40～50名参加し、修善寺駅周辺と狩野川堤防沿いのごみ拾いをしています。私も2回参加しましたが、二回目の時は RAC, IAC が一緒に伊那市駅周辺のごみ拾いをしていましたので、その参考なると思いに、ローターアクターと一緒に参加しました。参加して感心したのは、集合から解散までを高校生が仕切っている事でした。また、最後にゴミの分別をしなくても良いように、色の違うバケツで、燃えるごみと燃えないごみを分けてごみ拾いしている事、最後にグループ毎の反省会をしてから解散となることです。残念ながら RAC は無くなってしまいましたが、昨年までは月1回 IAC の生徒さんと伊那市駅周辺のごみ拾いをしていました。今年は IAC の部員が少なくなったため、生徒さんの負担を減らしたいとの顧問の先生の意向で、年4回としました。細々と続けている活動ですが、これからも続けていくつもりです。会員の皆様にも参加していただきたいと思いますので、よろしくお願い致します。

**入会式** 澤渡木材(株)  
 代表取締役 飯島松一様  
 紹介者 向山賢悟会員

伊那市東春近で建設資材、主に県産の木材製品、製造を取り扱っている、



沢渡木材株式会社の代表取締役社長であります。

年齢は、昭和29年生まれですので、67歳です。ご家族は、奥様、ご長男、ご長女、お孫さんもお二人おられます。伊那商工会議所をはじめとする商工団体でもご活躍をされております。

長年、当クラブにお誘いをしていただけたわけですが、ようやく、入会のご決断をしていただきました。※桑澤ガバナーより、バッヂが授与されました。

**幹事報告** 別紙をご覧ください

**出席報告** 会員数54名 内出席免除15名  
出席者33名 事前メーキャップ0名 出席率73.33%

### ニコニコボックス

- ・平澤泰斗・小河節郎 桑澤ガバナー、松田ガバナー補佐、両角地区会計長の訪問を歓迎致します。飯島松一会員、入会おめでとうございます。
- ・飯島松一 今月より入会させて頂きました。末永いお付き合いを、よろしくお願い致します。
- ・中川博司 桑澤ガバナーようこそ伊那へ
- ・橋爪利行 平澤会長よりの、弊社・業界全体のPRをありがとうございました。
- ・藤澤秀敬・藤澤洋二 飯島さんの入会を歓迎致します。
- ・ゴルフコンペ上位入賞者

**ガバナー紹介** 松田泰明ガバナー補佐

桑澤一郎ガバナーです。所属クラブは茅野RCです。

**ガバナー講話** 桑澤一郎ガバナー

すでに20数回クラブを回っている中で、今日は一番緊張しています。なぜなら、私が地区の青少年委員長をした際に、中川さんがカウンセラーとして厳しくご指導していただいた経験があるからです。



RIメータ会長の問いかけは、①会員を130万人にしようというものです。現在120万人ですので、1年間に10万人を入会させる。約8%の増加です。一人ひとりが入会させるようにしましょう。

②ロータリー奉仕デーの開催についてです。いくつかのクラブで共有することにより、プロジェクトを大きくする。そしてクラブメンバー以外の人も巻き込んで、より奉仕活動を大きくする。伊那クラブでは前から計画されているようで、今後も継続をしていただければと思います。

③女子のエンパワメントの取り組みです。発展途上国、特にイスラム圏では、女子が教育を受けられない状況にあります。また先進国の中では、女性の活躍において日本が一番遅れています。地域のリーダーになる女性が少ないので、女性を勧誘

して下さい、としています。

④会員増強については、伊那クラブは人数が安定しているので心配ございません。数年前から各クラブさんに戦略計画委員会を作ってくださいと言っています。数年後の未来のクラブのことを考えて、5年後、10年後のビジョンみたいなものを作っていただきたいと思います。

「友と歩む地域と歩む」という冊子を作成しましたので、活用して下さい。

また、「ロータリークラブに入ろう!」という本を読んで、ロータリーの知識を深めて下さい。

またオープン例会に候補者を誘って下さい。楽しそうという雰囲気を伝えることができます。

⑤デジタル化についてです。ロータリーでは、本来は対面が原則ですが、デジタル化することで時間の節約や負担の軽減が可能となります。我々は、いろんな団体の役を受けていて、いかにこなしていくか、時間との闘いでもあります。デジタル化を活用することにより、より充実した人生を送ることができます。個人のデジタル化とクラブのデジタル化がありますが、まずは個人のデジタル化することが重要となります。スマホ、ノートパソコン、デスクトップのパソコン、これらの機器が必要になります。そしてそれらを活用するのに一番優れているのは、googleアカウントです。googleのサービスを使うことにより、FAXも使わなくなり、参加の確認もgoogleフォームを使うようになり、しかもただで使える。企業各自にやっているセキュリティーより格段にレベルが高いのが現状です。続いてクラブのデジタル化ですが、誰一人置いていかないのが大事です。そして分からないことは家族に聞かない。家族に聞くと必ず喧嘩になります。分からない時は、クラブメンバーに聞いて下さい。最後に要望がありましたら気軽に問い合わせ下さい。地区役員はクラブをサポートする役割であります。解決できない問題や困ったことがあれば、地区へご相談下さい。

